B2BにおけるCustomer系エンジニア の組織づくり

第01回Customer系エンジニア座談会 2022/01/12

高橋達 @ TreasureData

髙橋 達 (Takahashi Toru)

- Twitter: @nora960
- トレジャーデータ所属
- グローバルテクニカルサポートエンジニア第 ー号として2013年からグローバルの顧客へ のサポートを担当。
- Director, Customer Experience
 - サポートエンジニア
 - テクニカルライター
 - CRE
 - サービスオペレーション



カスタマーエクスペリエンスチームの変遷

1人目サポートから8年で現在は21名チーム



創業者メンバーがサ ポートしている時期 一人目の サポートエンジニア (僕)入社。 CTOレポート

エンジニアリングチー ムの中のサポートエン ジニアチームとして活 動

カスタマーサクセス チームのお隣のチー ムとして活動

CREのロールを作る

Tech Writerを加えて カスタマーエクスペリエ ンスチームへ。

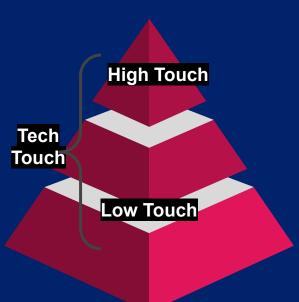
トレジャーデータのカスタマー系エンジニア

カスタマーサクセスとサポートエンジニアのチームが違う



チームによるフォーカスエリア

トレジャーデータの場合



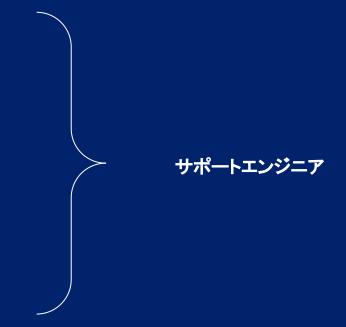
	Onboarding		Adoption	Growth
Economic Buyer				
Technical	カスタマーサクセスチーム			
Buyer				
End User				

カスタマーエクスペリエンスチーム

組織作りでの方向性

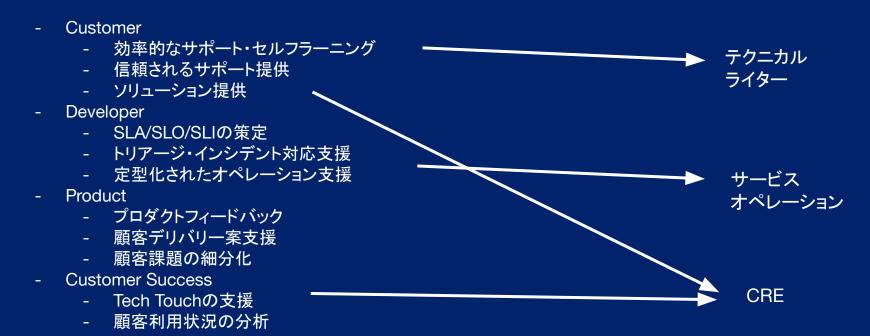
4つの問題解決の焦点して必要な役割

- Customer
 - 効率的なサポート・セルフラーニング
 - 信頼されるサポート提供
 - ソリューション提供
- Developer
 - SLA/SLO/SLIの策定
 - トリアージ・インシデント対応支援
 - 定型化されたオペレーション支援
- Product
 - プロダクトフィードバック
 - 顧客デリバリー案支援
 - 顧客課題の細分化
- Customer Success
 - Tech Touchの支援
 - 顧客利用状況の分析



組織作りでの方向性

顧客のためにやるべきことをやっていく中で組織が成長



まとめ

初期の組織を考える上で何が大事かというと、 「自分達がどういうチームでありたいのか」 を考えて、そして体現していくことで、徐々に作られていく。

一方で、ある程度組織が大きくなると、 外部から見た時の理解されやすさも考えて 組織づくりをする必要もある。

宣伝

"Treasure Data 採用"で検索